

受講 GUIDE

診療情報管理士のスキルアップのための新たな生涯
教育プログラムです
「いつでも」「どこでも」「自分のペースで」「くりかえし」
受講可能な eラーニングで実施します

CONTENTS

chapter 1 受講の前に	1
chapter 2 受講の進め方	3
chapter 3 FAQ	5

受講の前に

1 国際診療情報管理士教育のイメージ

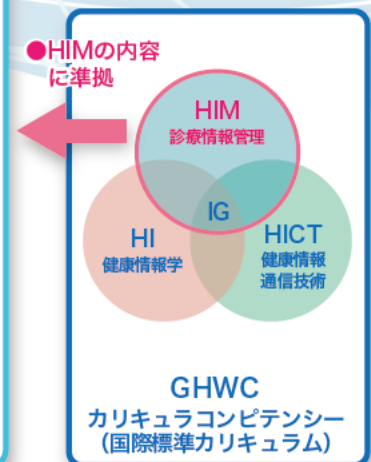
診療情報管理士

国際診療情報管理士教育
(診療情報管理士 新生涯教育)

5分野履修了

- 国際標準に適合した知識と技能の修得
- 分野ごとに修了証を交付(全5分野29領域)

- 診療情報管理士指導者の認定要件の1つ
- 将来的に国際診療情報管理士認定を検討



2 国際診療情報管理士教育の特徴

本教育のカリキュラムは2014年から2016年にアメリカが中心となって13カ国が協力して作成されました。大学・大学院レベルの教育をもとに、わが国に適応した内容に修正して作られています。

その際、診療情報管理士の教育が終わっていることを前提に作成しましたが、ご存じの通り、診療情報管理士の教育は長い歴史の中でカリキュラムを修正しているため、幾分現在のカリキュラムを再度、予習しながら開始するように作られています。したがって、「これは通信教育(学校)で習った」という方もいらっしゃると思います。

また、通信教育や学校時代のカリキュラムは、すべて履修しなければならない科目で構成されていますが、一定の基礎教育後は、診療情報管理士の皆様一人一人のスキルの違いや担当業務における専門性の必要性などに応じて、各自が好きな分野を好きなだけ受講できるように構成しています。

Web教育のため、皆さんの好きな時間に何度でも繰り返し受講することができます。

(好きな科目を、好きな時間に、好きなだけ。早くもゆっくりも自分のペースでOK)

日本診療情報管理学会に入会していない診療情報管理士の方々にも受講が可能となるように、門を広げています。

3 今後の国際診療情報管理士教育

診療情報管理士を取り巻く環境は、紙カルテから電子カルテ、DPC、がん登録などと年々多様化し、今後はICD-10からICD-11、ICF、ICHIなど、さらに身につけていかなければならないスキルも続々と増えていきます。

日本診療情報管理学会では、時代時代に応じて新しい分野のみならず、同じ教育内容の分野であっても、内容の変化があった時に新しい知識や情報を習得できるように考え、受講料もリーズナブルな価格に設定し、受講された皆様のスキル管理も合わせて行うよう準備しました。

今後、さらに診療情報管理士受講者の皆様の声を伺いながら診療情報管理士の生涯学習「Lifelong learning」を展開していきたいと考えています。

4 受講のながれ



5 事務局からのお知らせ

- 基本的にメールでお知らせします。事務局からのお知らせメールが届きましたら必ず確認してください。
- @jhim.jpからのメールが届くよう、ドメイン登録をしてください。
- 緊急にご連絡が必要な場合、メールではご連絡しにくい場合のみ、お電話にてご連絡する場合がありますので、日中ご連絡が可能な連絡先を登録しておいてください。

! 録音・録画・スライドのコピーは著作権侵害になりますのでおやめください。

1 準備するもの

① パソコンもしくはタブレット、スマートフォン

② 通信環境

※ 有線 LAN または Wi-Fi。タブレット・スマートフォンの方は Wi-Fi 環境でのご利用を推奨します。

2 ログインします

学会よりメールでお送りしたユーザー名と初期パスワードを入力し、ログインボタンをクリックしてください。

初回ログイン後、パスワードは強制変更になりますので、変更後のパスワードは忘れないようにご注意ください。

3 ダッシュボード

ログイン後のダッシュボードの状態です。



4 資料を入手します

各講義には資料があります。資料は受講までに各自でダウンロードをし、できるだけ事前に目を通しておいてください。

ダウンロードができない時は事務局へ連絡してください。

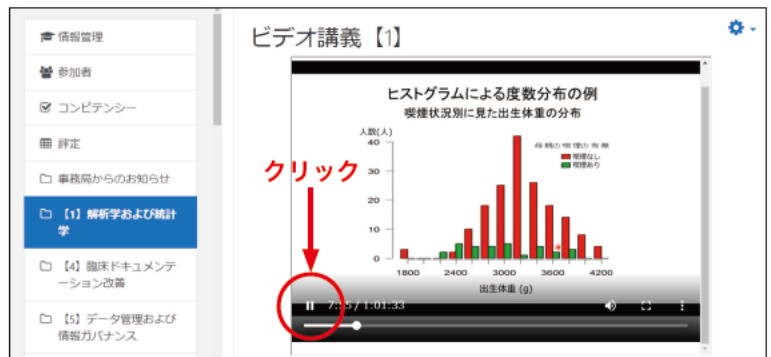


5 受講します

授業はスライドです。



途中で講義をストップできます。途中から聞き直すことも可能です。



6 確認テスト

講義を受講すると確認テストを受けることができます。

60点以上（5問中3問以上正解）で合格です。

くり返し受けることができます。



1 国際診療情報管理士教育の仕組みについて



Q 会場に行くことはありますか？

A 授業も試験も全てがWebです。どこかに行って受講するものではありません。期間中、自分の好きな時に好きな場所で自分のペースで進められます。



Q 国際診療情報管理士教育は2年間かかりますか？
もし、早く合格したらどうなるのですか？

A 2年かからずに修了することも十分に可能です。
1項目、約45分程度の受講とそれが理解できたかを確認する項目別テストだけです。
項目別テストは何度でも（すぐにでも）受けられ、合格したら修了です。
したがって、早ければ1日で修了することもできます。
期間中、自分のペースでゆっくり行うこともできます。



Q リポートや宿題はありますか？

A ありません。



Q 休学はできますか？

A 休学はできません。



2 料金について



Q 途中で日本診療情報管理学会会員になったら受講料は変わりますか？

A 申し込み時点で会員・非会員別の受講料が適用され、返金等はありません。コースを追加する場合は、その時点で会員・非会員別の受講料が、そのコースに対してのみ適用されます。



3 受講について



Q 録音・録画・スライドのコピーはできますか？

A 著作権侵害になりますのでおやめください。



Q 途中で受講をストップできますか？

A できます。途中から聞き直すことも可能です。



Q 同じ項目の再度受講はできますか？（重要）

A 可能です。分野や項目のなかには、情報がどんどん新しくなるものがあります。内容が変更されたときにはお知らせしますので、情報の更新のためにも受講されることをお勧めします。
本教育では、そのために修了証に年月日を入れています。



4 項目別テストについて



Q 項目別テストは難しいですか？
受からなかったらどうなりますか？

A 受講をすれば分かる内容です。もし不合格になったとしても、数回、項目別テストを繰り返すことで合格できるように準備されています。
何度でも受講できますので、講義をよくお聞きになって再チャレンジをしてください。



Q 項目別テストは何問ありますか？

A 項目は全部で 38 項目あり、各項目 5 問です（2021 年現在）。



Q 合否はいつ判りますか？

A 「評定」から確認できます。



Q 合格基準は何点ですか？
再試験はできますか？

A 各項目 60 点以上（5 問中 3 問以上正解）です。
何度でも繰り返し受験可能です。60 点以上を目指してチャレンジしてください。
そのつど、試験の問題は変更されます。
受講も何度でもできます。再度、受講してから試験に臨み、合格を目指しましょう。



Q 修了証はいつ発行されますか？

A 修了証は理事会（9 月、3 月、7 月頃）後に発行（郵送）されます。
理事会に諮られるのは、理事会開催の 1 カ月前までに合格した履修者です。



5 その他



Q 事務局からの連絡はどのような形で来ますか？

A 基本的にメールでお知らせします。
事務局からのお知らせメールが届きましたら、必ず確認してください。
@jhim.jp からのメールが届くようドメイン登録をお願いします。



Q メールアドレスを変えたいです。

A メールアドレスはIDとして使用していますので、受講中の変更はしないでください。
受講履歴が正しく反映できなくなります。



Q パスワードを忘れました。パスワードを変更したいです。

A ログイン画面からパスワードの再設定を行ってください。

ぜひチャレンジ
してください!

